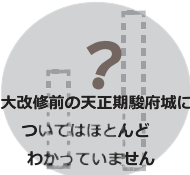


# 早わかり 駿府城

## ? 駿府城 - 築城から埋め立てまで -

### 天守・天守台の存続期間

### 略年表



大改修前の天正期駿府城についてはほとんどわかっていません

28年

地震の度に崩れて修復

- 天正 13(1585)年 7月 徳川家康 築城開始 **築城 1 回目**
- 天正 14(1586)年 家康が浜松城から移る
- 天正 16(1588)年 5月 駿府城天守完成
- 天正 18(1590)年 8月家康が江戸へ
- 中村一氏（豊臣方武將）が城主になる
- 慶長 6(1601)年 内藤信成（徳川一門）が城主になる
- 慶長 12(1607)年 **2月 全国の大名に負担を命じる天下普請による大改修開始** **築城 2 回目**
- 7月 家康が移り住む、天守台完成
- 12月 天守焼失（建設途中か）
- 慶長 14(1609)年 徳川頼宣（家康の子）が城主になる
- 慶長 15(1610)年 天守完成
- 元和 2(1616)年 **家康が駿府城で亡くなる**
- 寛永 元(1624)年 徳川忠長（家康の孫）が城主になる
- 寛永 9(1632)年 忠長が所領没収される
- これ以降城主不在となり、幕府の直轄地として江戸から来た役人が管理
- 寛永 12(1635)年 **城外の火事が引火、天守・櫓等焼失**
- 寛永 15(1638)年 御殿・櫓など再建する（天守再建せず）
- 宝永 4(1707)年 宝永地震により石垣・建物被害
- 宝永 5(1708)年 修復工事を行う
- 安政 元(1854)年 安政地震により城内の建物ほぼ全壊
- 安政 4(1857)年 修復工事を行う
- 明治 3(1870)年 城門など建物の払下げ、取壊し開始
- 明治 29(1896)年 **陸軍歩兵連隊設置に伴い天守台取壊し・本丸堀埋立**

# 関連施設案内

### 公園マップ

**天守台発掘調査現場 見学ツアー。発掘情報館きゅっしる**

**アクセス**  
〒420-0855  
静岡市葵区駿府城公園 1-1  
JR 静岡駅より 徒歩約 15 分  
新静岡駅より 徒歩約 12 分  
東名高速道路静岡 IC より 車で約 17 分  
新東名高速道路路新静岡 IC より 車で約 18 分  
(Google マップによる)

# 駿

すんぷじょうあとてんしゅだい

# 府城跡天守台

# 発

はっくつちようさ

# 掘調査

# NAV I

vol.4



## ? 天守はなぜ江戸時代の初めになくなったのか

明治時代に廃城になるまで、火事や地震で被災する度に天守台や他の建物は再建されたのに対し、寛永 12（1635）年以降天守が再建されることはありませんでした。これは徳川家による江戸幕府の体制が盤石なものとなり、戦や権威のシンボルであった天守が必要ない、天下泰平の世になったことを示すと考えられています。

## ? 現在の駿府城

駿府城には三重の堀がありましたが、市街地化などによって埋め立てられ、幅が狭くなりました。現在では二ノ丸堀（中堀）より内側が駿府城公園となっており、宝暦年間（1751～1764）の修復記録に基づいて、東御門や巽櫓などが復元・公開されています。

### 施設利用案内

【料金】 発掘情報館 きゅっしる 入場無料

東御門・巽櫓	大人 200 円	小人 50 円	} 3 施設共通券 大人 360 円 小人 120 円
坤櫓	大人 100 円	小人 50 円	
紅葉山庭園	大人 150 円	小人 50 円	

【開館時間】 9 時～ 16 時 30 分（入場は 16 時まで）

【休館日】 発掘情報館 きゅっしる 年末年始（12/29 から 1/3 まで）  
3 施設 月曜日（休日・祝日の場合は休館振替無しで営業）、  
年末年始

【お問い合わせ】 歴史・発掘 静岡市歴史文化課 054-221-1085  
その他 二の丸施設管理事務所 054-251-0016

静岡市歴史文化課

# 駿府城跡天守台発掘調査と これまでに分かったこと

駿府城公園再整備において、かつて駿府城の天守台があった跡地の整備方針決定に向けて、天守台の大きさや残存状況など学術的データを得るため、2016年8月から2020年2月までの計画で発掘調査を実施しています。



## 大御所家康天守台の全景

天守台の四辺を調査し、全景が明らかになりました。



## 井戸

籠城用と考えられる井戸を発見しました。直径(内径)は約1.8mにもなります。



## 豊臣方の天守台

大御所家康の天守台の内側から、豊臣秀吉が家臣の中村一氏に築かせたとみられる天守台が発見されました。



## 天守下門

二ノ丸側から天守台のある本丸側へ入る場所に門があったとみられ、堀には橋が架かっていたと考えられます。

## 金箔瓦

豊臣方の天守台のそばから、金箔瓦が330点出土しました。



## 刻印

石垣工事に参加した大名らが刻んだとされる刻印が見られます。



# 見学ゾーン&発掘情報館きゃっしるの見どころ

駿府城や天守台を身近に感じていただけるよう、発掘調査現場を公開「見える化」しています。見学ゾーンでは天守台を間近に見学できるほか、併設する発掘情報館きゃっしるでは、調査速報や出土品を展示しています！

## 見どころ1 大御所家康の天守台

家康の天守台は西辺約68m×北辺約61mで日本一大きな天守台です。見学ゾーンからは石垣の内側の構造も見る事ができます。



①大御所家康の天守台 (北から)

## 見どころ2 豊臣方の天守台

豊臣方の天守台は自然石を積み上げ、隙間に川原石を詰めた野面積みで築いています。天守台の南側では、家康と豊臣方の天守台の構造の違いを観察することができます。



②豊臣方(奥)と大御所家康(前)の石垣(西から)



③豊臣方の天守台(東から)



家康と豊臣方の天守台石垣を同時に見学できるのは、駿府城跡だけ！



埋文ぼうや



## イベントいろいろ

詳細は広報紙やHPでお知らせします！！  
最新情報は「発掘情報館きゃっしる別館」で検索→

### 駿府城シンポジウム (令和2年2月)

4か年をかけて行われた駿府城跡天守台発掘調査。この4年間でわかったことを報告します！

### 発掘現場見学会 (令和2年2月22日(土))

4年間の発掘調査成果を発掘調査員が解説します！



埋文ガール

### 駿府城のことをもっと知りたい方へ！

ガイドブック『駿府城まるわかり』500円  
発掘調査現場にて販売中！

### 駿府城タイムトラベルツアー 毎月第4(土)(日)

①10:30～11:30 (定員30人 無料)  
②13:00～14:00